

なか い すじ
中井筋（安城市）

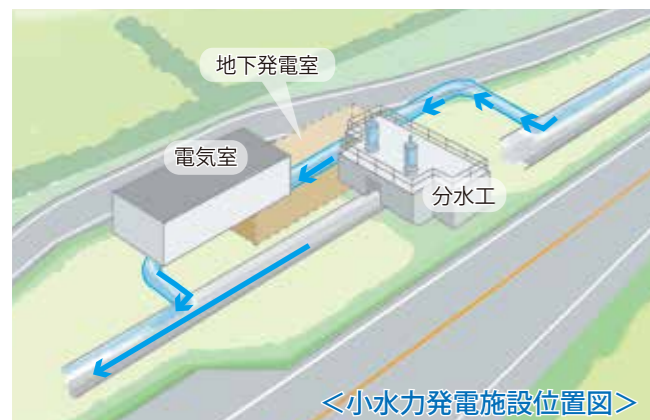


●国営総合農地防災事業により明治用水頭首工から約14km下流で農業用水・工業用水を分水する中井筋工業分水工に設置されました。
発電した電力は、全て売電し、明治用水土地改良区が管理する土地改良施設の維持管理費に充てています。



施設の概要	水車形式	横軸円筒プロペラ水車	最大使用水量	0.96 m ³ /秒
	最大出力	41kW	事業費	約2億1,800万円
	有効落差	5.86 m	稼働開始年月	平成29年10月

小水力発電システム



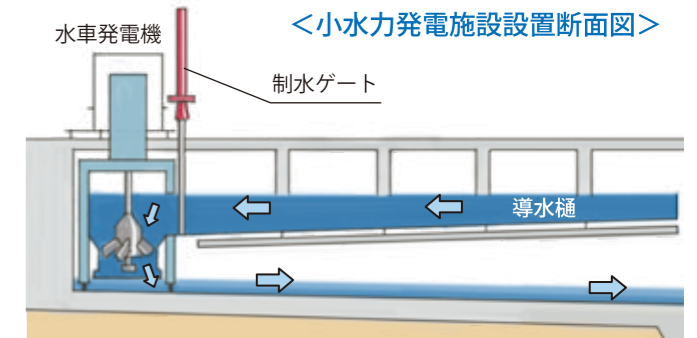
ふた がわ
二川（豊橋市）



●豊川用水東部幹線水路の二川調節堰の上下流水位差を利用した発電施設で、水資源機構が設置しました。
発電した電力は、ゲート操作電源として利用するほか、余剰電力は売電し、維持管理費に充てています。また、地震発生時の非常用電源として活用できます。



施設の概要	水車形式	縦軸スクリュウ水車	最大使用水量	0.968 m ³ /秒
	最大出力	7.1kW	事業費	約3,300万円
	有効落差	1.23 m	稼働開始年月	平成27年4月



おお しま
大島ダム（新城市）



●豊川用水大島ダムの落差を利用した発電施設で、水資源機構が設置しました。
発電した電力は、ダム管理設備の電源として利用するほか、余剰電力は売電し、維持管理費に充てています。



施設の概要	水車形式	横軸フランシス水車	最大使用水量	0.6 m ³ /秒
	最大出力	240kW	事業費	約3億2,000万円
	有効落差	55.63m	稼働開始年月	平成27年10月



<発電施設の効果>

- 火力発電に比べ年間約490tのCO₂排出を削減・抑制
- 年間約1,000MWhの電力を発電
- 一般家庭の約270世帯相当の電力消費量
- 売電により土地改良施設の維持管理費を軽減

